

がん健診のご案内 ※70歳以上は無料

予約不要!!

月・火 (AM・PM)
 外来日 木 (AM)
 金 (第1・3・5のAM)

肺がん
40歳～
680円

胃がん
50歳～
3,140円

大腸がん
40歳～
無料

前立腺がん
50歳～
1,000円

肝炎
16歳～
無料

ワンコインピロリ菌検査のご案内

500円 (ワンコイン!!) でピロリ菌検査ができます

日時：平日【健康診断外来診療時間】
 土曜【13:30～14:30】
 日曜【10:00～11:00】



検査方法：採血
 予約方法：電話 (045-825-2111)

採用情報 東戸塚記念病院と一緒に働いてみませんか?

★看護師募集中★

詳細はQRコードまたはお電話にてお問い合わせ下さい



TEL:045-825-2111



病院公式LINEはじめました!

～友達募集中～

LINEの「ともだち追加」から「ID検索」または「QRコード」で登録できます



@043wqbre



PLAZA IMS

医療法人財団 明理会
 東戸塚記念病院

2023.2
 VOLUME.

19

「プラザイムス」は、患者さま、ご家族のみなさまに院内やIMSグループの医療活動、病気に関する情報をお伝えするコミュニケーションペーパーです。

診療科紹介

消化器外科

手術室



外科医師一同

消化器外科とは

「消化器外科」とは、食べた物を消化・吸収・排泄する「消化器」に病気がおきた場合、手術して治療する診療科です。

消化器はどこですか

食道・胃・十二指腸・小腸・大腸・肛門・肝臓・脾臓・胆道・膵臓という領域に分けられます。



おなかの救急疾患（すぐにでも処置が必要な生死に関わる病気）の治療や、消化器がん（食道がん・胃がん・大腸がん・肝臓がん・膵臓がんなど）を手術して、さらに抗がん剤治療をおこなうのが消化器外科医です。

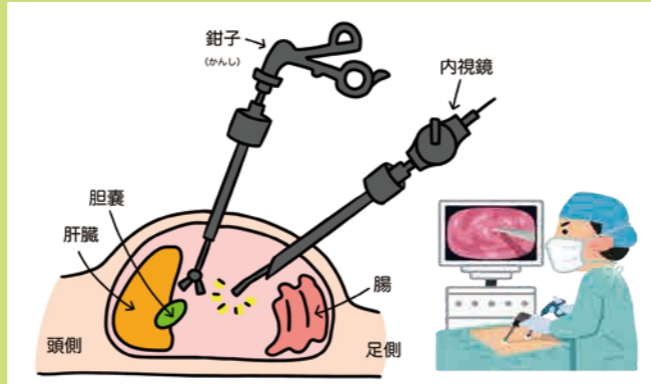
東戸塚記念病院

〒244-0801 横浜市戸塚区品濃町548-7
 TEL 045-825-2111 FAX 045-824-8817
<http://www.higashi-totsuka.com/>



腹腔鏡手術とは

腹腔鏡手術では、腹部に5から12mm程度の小さな創(穴)をあけて(手術の種類によって3から5カ所程度)、内視鏡や手術のための鉗子(かんし)やハサミを挿入するための筒(ポート)を挿入します。
お腹をCO2ガス(炭酸ガス)で膨らませて、ポートから挿入した内視鏡により腹腔内(お腹の中)の状態をモニターに映し出します。
術者はモニターを見ながら手術を行います。



腹腔鏡手術のメリット

腹腔鏡手術は開腹手術と比較し以下のような特徴があります。

- 手術の創が小さくて美観的に優れます。
- CO2の気腹により静脈性の出血が抑えられるため出血が少なく、内視鏡による拡大視野により丁寧に安全な手術が可能となります。
- 術後の痛みが少ない。
- 早く退院できます。
- 早期の社会復帰が可能です。

対象疾患

早期胃がん手術 大腸がん手術
胆のう摘出術 虫垂切除術
鼠経ヘルニア手術

などの腹腔鏡手術を行っています。

外科主要手術症例数 (2019年度～2022年度集計)

胃手術

33件

- 腹腔鏡下胃切除術
- 胃切除術(悪性腫瘍手術)
- 胃全摘出術(悪性腫瘍手術)
- 胃切開術

大腸手術

318件

- 腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術
- 直腸切除・切断術
- 腹腔鏡下小腸切除術
- 虫垂切除術 など..

肝胆膵手術

192件

- 腹腔鏡下胆嚢摘出術
- 胆嚢悪性腫瘍手術
- 腹腔鏡下肝嚢胞切開術 など..

鼠経ヘルニア手術

199件

- 腹腔鏡下鼠経ヘルニア手術
- 腹壁癒痕・大腿・臍 など..

外来診療案内

月	火	水	木	金	土
•常勤医	•常勤医 •日医大	•常勤医 •日医大(甲状腺)	•岸	•松本	•常勤医
•常勤医	•常勤医 •日医大	•常勤医 •日医大(甲状腺)	•金山	•趙 •神	

消化器外科医師に質問!

胃がんとは?

胃がんは、胃粘膜の細胞が何らかの原因でがん細胞となって、無秩序にへていくことにより発生します。

胃がんの症状は?

胃がんは、早期の段階では自覚症状がほとんどありません。かなり進行しても症状がない場合もあります。

- 代表的な症状は、
- 胃の痛み
 - 不快感・違和感
 - 胸やけ
 - 吐き気
 - 食欲不振
 - 食事がつかえる
 - 体重が減る

などです。

また、がんから出血することによって、貧血がおこることや黒い便(血便)が出る事もあります。

胃がんの予防!

禁煙をして塩分の取りすぎないようにするなど様々な配慮をすることが大切です。
胃がん発生には、ヘリコバクター・ピロリ菌が強く関与しています。
ピロリ菌除菌による胃がん抑制効果は、20代から30代までに除菌すれば男女ともほぼ100%胃がんが抑制できると言われています。
除菌による胃がん抑制効果は40代で90%、50代で70%でも30から40%の抑制効果があります。

胃がん・大腸がん健診は重要です

胃がん・大腸がんをはじめとする消化器がんは早期の段階では自覚症状がほとんどありません。がん予報・早期発見にはヘリコバクター・ピロリ菌の除菌や胃カメラによる胃がん検診、便潜血法による大腸がん検診が大切です。

当院での胃がん検診、大腸がん検診のご案内は裏ページへ➡

大腸がんとは?

大腸がんは、大腸(結腸・直腸)に発生するがんで、腺腫という良性のポリープががん化して発生するものと、正常な粘膜から直接発生するものがあります。

大腸がんの初期症状は?

大腸がんは早期の段階では自覚症状がほとんどありません。進行すると症状がでる場合もあります。

- 症状は、
- 血便
 - 排便習慣の変化(便秘、下痢)
 - 便が細くなる
 - 残便感
 - 貧血
 - 腹痛、腹部膨満感
 - 嘔気、嘔吐

などです。